

地方創生推進タイプ (先駆型・横展開型・Society5.0型)

事業概要【流山ディスティネーションプロジェクト「住宅都市」を「訪れたくなるまち」へ】

推進当初

申請者	千葉県流山市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	206,995千円 (79,300千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源である白みりんを中核としたコンテンツ及び観光地域づくり ・流山版DMOの育成による観光地域づくりの促進 ・白みりんに関する拠点を整備することにより、交流人口の増加と地域経済の活性化を目指す ・シビックプライドの醸成により、定住人口の定着に寄与する 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○流山版DMO運営支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電動キックボードの運用に向けた運営補助や古民家マッチングサイトの運営費等、流山版DMO運営支援 (補助金) 12,400千円 <p>○白みりんによるブランディング事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東葛各市と連携した発酵醸造イベント企画運営業務 (委託料) 3,300千円 ・白みりんミュージアムオープン記念イベント企画運営業務 (委託料) 6,600千円 <p>○白みりんによるブランディング事業 (デジタル技術活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> 白みりんの製造工程等が分かる展示施設の設置業務 (委託料) 57,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①流山本町地域への来訪者数 (+1,650人) ②開発した新商品の売り上げ (+580千円) ③構築した白みりん検定の受験者数(+15,350人) ④白みりんのまちとしての認知度 (市外住民) (+71%) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.nagareyama.chiba.jp/tourism/1013041/1046080.html</p>

事業概要【幕張新都心を中心とした先端技術実装による都市型未来都市の実現】

推進当初

申請者	千葉県千葉市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	428,370千円 (127,850千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ドローンや自動運転モビリティ等の先端技術産業の集積により、域内資源との創発を引き出し、幕張新都心の活性化に寄与する。 ・先端技術の導入・社会実装に向け、住民の理解等、社会受容性を拡大する。 ・自動運転モビリティ等により、域内の回遊性向上を図り、まちの賑わい創出に寄与する。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○ドローンの長距離飛行の定常化及び宅配システムのビジネスモデル構築 <ul style="list-style-type: none"> ・長距離飛行、飛行環境整備 8,000千円 ・社会受容性拡大支援 3,100千円 ○自動運転車の社会実装に向けた実証 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルツインを活用したバーチャル実証 108,000千円 ○先端技術モビリティのサービス実装に向けた支援 <ul style="list-style-type: none"> ・先端モビリティサービス導入、連携システム導入支援 8,750千円 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①新たに社会実装した先端技術を活用したサービス利用者数 (+93,780人) ②社会受容性の拡大に資する事業への参加者数 (+2,495人) ③新たに社会実装した先端技術を活用したサービス数 (+6件) ④幕張新都心の日々活動人口 (+15,000人) 		関連URL	調整中

申請者	千葉県銚子市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	75,000千円 (25,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・銚子の魅力を体験するための「滞在時間の長期化」を図る ・若い世代の就業機会の増加につながる観光産業の収益力向上を図る ・地域での連携体制の構築・強化を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○教育旅行商品、成人向け「学び」ツアーの開発およびモニターツアーの実施 5,000千円 ○市内の地区ごとの特徴や役割にあった学びのコンテンツ開発。水産業や醤油醸造業といった基幹産業と連携した体験コンテンツの開発 4,000千円 ○開発した旅行商品の情報発信やプロモーション活動 900千円 ○運営体制（ガイド養成事業含む）整備 3,000千円 ○事務費等 100千円 ○地域交流センターを今ある交流機能を維持しながら、銚子の歴史文化や自然の学びに関するゲートウェイやガイダンスの枠割を担う拠点にするための改修・整備 12,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①造成したプログラムを使用した市内宿泊者数 (+135人) ②造成したプログラムによる誘客数 (+450人) ③パートナーシップ構築したプレイヤー数 (+20人) ④拠点施設への来館者数 (+600人) 		関連URL https://www.city.choshi.chiba.jp/shisei/index0413.html

事業概要【地域資源を活用したシティプロモーション推進事業】

推進当初

申請者	千葉県旭市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	38,348千円 (13,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の郷土愛の創出とまちづくりへの積極的な参加を促す。 ・撮影支援の過程で発生する様々な経済効果や地元農水産物を利用した特産品等の開発と活用などの産業振興を図る。 ・ロケ地を訪れた人々が特産品等の食文化に触れ旭市にさらなる魅力を感じ、ファン度が高まることで関係人口の増加と地域の活力が向上する好循環を生み出す。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○ロケツーリズムによるシティプロモーションの推進</p> <p>ロケ誘致・受け入れ支援を継続して実施していくとともに、誘致に成功したロケ実績を活用した観光ツールの制作を行う。併せて、人材育成の成果となる観光ガイドを活用したロケ地ツアーを開催し、メディア掲載を企画した情報発信を行う。同時に、ガイドの育成を仕組化することで次年度以降の自走可能な体制づくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部専門家講演会開催費用 3,000千円 ・情報発信・広告企画業務費用 7,000千円 <p>○特産品等の開発及び活用</p> <p>地域の素材を活用した特産品等のブラッシュアップを行い、撮影支援とともにロケツーリズムと併せた市内回遊・滞留のための情報発信やツール制作を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部専門家講演会費用 1,000千円 ・PRツール制作費用 2,000千円 		<p>【ロケツーリズムで目指すこと】</p> <pre> graph TD A[効果的な情報発信 (シティプロモーション)] --> B[観光振興] B --> C[地域活性化(経済効果)] C --> D[関係人口増] D --> E[観光客 移住者 UP] E --> A </pre>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①新たな協議会によるロケ誘致件数 (+40件) ②特産品等の開発件数 (+4件) ③観光入込客数 (+35千人) ④移住相談件数 (+90件) 		関連URL	https://www.city.asahi.lg.jp/soshiki/4/9569.html

事業概要【栄町ドラムの里再生事業】

推進当初

申請者	千葉県印旛郡栄町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	123,300千円 (42,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<p>・高齢化や少子化をはじめ地域の基幹産業である農業の担い手不足などにより地域の競争力が低下しており、売上低迷が課題となる栄町観光拠点「ドラムの里」の再生を、課題解決能力をもった地域人材を育成し、組織化することにより解決を目指す。</p> <p>・ドラムの里が栄町でしか買えない農産物や加工品を豊富に取揃え、日常と観光の両面からニーズにあった商品・サービスを提供するユニークな場所として多くの人々を呼び込む施設となることで、地域経済の活性化を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>《組織育成と経営力強化》 42,500千円</p> <ol style="list-style-type: none"> まちづくり会社運営支援事業【28,000千円】 ⇒まちづくり組織が創生事業後も継続的に自走していくよう総合的にサポート <ul style="list-style-type: none"> まちづくり会社準備組織支援 (人件費) (11,500千円) まちづくり会社準備組織支援 (4,000千円) まちづくり会社「自主事業」事業計画策定・実施委託費 (5,000千円) 資金調達支援費 (2,000千円) 情報発信支援委託費 (5,000千円) 先進地等視察費用 (500千円) D X 導入事業【4,000千円】 <ul style="list-style-type: none"> A R フィッティングシステム導入 (4,000千円) P R 事業【5,000千円】 <ul style="list-style-type: none"> P R イベント実施費用 (3,500千円) P R パンフレット作製 (1,500千円) 地場産品を活用した商品開発支援事業【5,000千円】 <ul style="list-style-type: none"> 栄町の地場産品を活用した6次化商品開発支援 (5,000千円) 協議会運営事業【500千円】 <ul style="list-style-type: none"> 協議会開催費用定 (500千円) 		 <p>まちづくり会社を中心となり、栄町の様々な産業が連携し、町内産業の発展に資する機能をドラムの里に集約する</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> 栄町まちづくり会社の売上額 (年間) (+76,000千円) 栄町まちづくり会社の取り扱い商品数 (生産者別) (+500品目) 独自商品の開発数 (+10品目) 観光入込客数 (+90,000人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.town.sakae.chiba.jp/sp/page/page006182.html</p>

事業概要【二地域居住SNS発信事業】

推進当初

申請者	千葉県	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	17,252千円 (6,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<p>・移住や二地域居住を検討してる方や潜在的な希望者など幅広い層の方に、本県で実現できる様々なライフスタイルの魅力を中心に伝え、興味と関心に沿った詳細な情報の収集や実際の訪問、移住相談などを促進させる。</p> <p>・県内各地域での多様な過ごし方が浸透し、人の流れが活発になることで、地域活動の活性化が図られ、より一層移住先・二地域居住先としての本県の魅力の向上が図られる。</p>			
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○広く認知されたインフルエンサーに、千葉県での二地域居住を実際に体験してもらい、生活環境や暮らしぶり、テレワークや農業体験等の地域のリアルな情報をSNSにおいて投稿、発信する。</p> <p>○より印象に残るものとするため、インフルエンサー等が体験した内容等について、イラストや漫画、ショート動画等のコンテンツを作成し、併せて発信する。</p> <p>・二地域居住SNS発信事業 (委託料 : 6,000千円)</p>			
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①二地域居住に関する相談件数 (+ 30件)</p> <p>②連携したワーケーション施設等の利用者数 (+ 30人)</p> <p>③県ホームページ「ちばの暮らし情報サイト」へのアクセス件数 (+ 15,000件)</p> <p>④本県人口の社会増 (+ 1,290人)</p>		<p>関連URL</p>	<p>調整中</p>

事業概要【地方創生SDGs産学官民連携推進事業】

推進当初

申請者	千葉県松戸市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	47,416千円 (12,754千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsを原動力に産学官民の連携を促進するため、「まつどSDGsキャラバンメンバーシップ制度」(松戸市SDGs宣言登録制度)の登録者等を中心に多様な連携を促進する。 ・SDGsネイティブとも言われるZ世代を主体に、常盤平団地エリア等の地域課題解決に向けた取組みを推進する。 ・大学等との共同研究及びその成果を活用し、産学官民を軸とした多世代交流を推進する。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○SDGsを原動力にした産官学連携促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市独自のSDGs宣言登録制度に係るセミナー等の実施 (委託料) 2,592千円 ・諸経費 (郵送料・印刷製本費・消耗品等) 154千円 ・SDGs推進に係る会議運営 (報償費) 80千円 <p>○Z世代による地域課題解決に向けた活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsに係る地域活動、普及啓発活動 (委託料) 2,942千円 ・パンフレット等印刷 (印刷製本費) 186千円 <p>○産学官民連携による多世代交流の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の健康増進に関する共同研究 (委託費) 6,000千円 ・大学等による住民参加型イベントの支援 (補助金) 800千円 		 <p>まつどSDGsキャラバンメンバーシップ制度登録証</p>  <p>Z世代による活動 (常盤平団地)</p>  <p>設置されたウォーキングプログラム (TOKIWALK) チェックポイント</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①SDGs産学官民連携提案マッチング数 (+140回) ②「まつどSDGsキャラバンメンバーシップ制度」登録事業者数 (+520者) ③「まつどSDGsキャラバン」に参加するZ世代数 (+90人) ④市内4大学在学生の市内就学率・就職率 (+1.7%) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.matsudo.chiba.jp/shisei/keikaku-kousou/sdgs/index.html</p>

事業概要【「創業するならいちはらで」実現プロジェクト】

推進当初

申請者	千葉県市原市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	139,635千円(49,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	<p>・今後本格化する五井駅周辺の拠点形成の取組と一体となりながら、未来に挑戦する若者・女性が積極的に起業・創業にチャレンジできるまち「創業するならいちはらで」の実現を目指す。また、市内事業者の様々な活動を伴走型で支援することにより地域経済の活性化を目指すとともに、若者・女性をメインターゲットに据えた人材育成、雇用機会の創出により、「ひと」と「しごと」の好循環による「働きたくなるまち」の実現を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○起業・創業支援、スタートアップ企業・中小企業の伴走型支援、ビジネスコミュニティ形成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家相談窓口、セミナー・交流会の開催等 委託料：30,000千円、補助金：2,000千円 <p>○次世代につなぐデジタル人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者・女性をメインターゲットとした講習会・セミナーを開催 委託料：9,900千円、報償費：100千円 <p>○産業人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生に工場見学、職場体験、インターンシップ等を実施 委託料：7,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①コーディネーター・専門家の支援等により市内で起業した事業者数（+15件） ②コーディネーター・専門家による支援件数（+300件） ③デジタル人材育成に関するセミナー等への参加者数（+35人） ④ビジネスコミュニティ形成に係る交流会・セミナーなどへの参加者数（+130人） 		<p>関連URL</p> <p>（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=602372ffece4651c88c18117</p>

事業概要【新たな地域拠点を核としたきみつ魅力アップ・にぎわい創出プロジェクト】

推進当初

申請者	千葉県君津市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	33,568千円 (15,370千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能なまちづくりのモデルケースとして、空き校舎を活用した新たな地域拠点を核とする「人がつどい、にぎわいが生まれる」事業を展開し、各地区への横展開を図ることで“つながりの連鎖”による更なるまちの活性化を目指す ・地域資源を活かした取組により、多拠点居住の促進や関係人口の創出を図る ・多様な働き方や起業につながる取組により、生産年齢人口の流出を抑制する ・外部人材の導入や組織育成支援により、地域コミュニティの担い手と継続性を確保する 		
事業概要・ 主な経費	<p>○多拠点居住促進・関係人口創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活かした事業や活動を創出するセミナー (委託費) 1,590千円 ・地域魅力発信マップ作成、サイクリスト立ち寄り拠点強化等 (委託費) 1,557千円 ・空き家を使おう、清和で暮らそう・魅力満喫アクティビティ開発等 (補助金) 2,000千円 <p>○「地域で稼ぐ・働く」の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースの機器リース等 4,774千円 ・デジタル工作機材ワークショップ (委託費等) 949千円 ・安心して働ける地域づくり (補助金) 1,000千円 <p>○プロジェクト推進と担い手育成体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援マネージャー招聘 (委託費) 1,400千円 ・担い手組織育成の横展開 (補助金・事業費) 2,100千円 		 <p>地域資源を活かした事業や活動を創出するセミナー 「実感の循環学校」報告会の様子</p>
※経費内訳はR6年度事業費			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①本事業における関係人口創出を目的としたイベントなどへの市外からの参加者数 (+200人) ②本事業に関連して創業に至った地域ビジネスなどの数 (+5件) ③コワーキングスペースの利用者数 (+360人) ④地域組織運営に関わる人数 (会員・協力者など) (+42人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) https://www.city.kimitsu.lg.jp/soshiki/117/64232.html (効果検証) 調整中</p>
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値			

事業概要【多古町デジタル農家エコシステム推進事業】

推進当初

申請者	千葉県多古町	初回採択回	令和5年度第1回事業
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	196,334千円 (70,300千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	アグリテック企業との連携により農業事業者の抱える地域課題を解決することによる農業の生産性向上及び、成田空港の更なる機能強化や圏央道の開通による外部変化を捉えた農産品の海外輸出を行うことにより農家の所得向上等を図り、農業の魅力を向上させ、将来の担い手が意欲的に農業に取り組める環境を創り上げることを目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> 1. アグリテックを活用した農業課題解決実証事業 (20,800千円) ・伴走支援費用 12,000千円等 2. 農業の課題解決に向けた学生チャレンジ (11,000千円) ・伴走支援費用 8,800千円等 3. デジタル農家がつくる農畜産物の輸出強化事業 (27,500千円) ・商品テスト開発支援費用 7,700千円等 4. 多古町地域資源デジタルコンテンツ造成事業 (11,000千円) ・コンテンツ造成費用 8,800千円等 	 <p>学生チャレンジ:コオロギを活用した商品開発</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①アグリテック企業と協業する町内農業事業者の人数 (+9人) ②農業の課題解決に向けた学生チャレンジの参加人数 (+30人) ③海外輸出を行う販路数 (+1社) ④デジタルコンテンツの造成数 (+3件) 	関連URL	https://www.town.tako.chiba.jp/docs/2018012600079/

申請者	千葉県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	54,000千円 (18,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内様々な地域で、若年層を対象としたその地域の特性を踏まえた独自の体験型プログラムを実施し、参加者のアントレプレナーシップ獲得を支援。これらの取組を通じて、参加者の将来の職業選択の幅を広げるとともに、県全体の若年層の起業機運を高める。 ・ 各プログラムは、県内企業・地域や教育機関と連携して取り組む。また、一部プログラムでは、参加者を対象に支援講座を実施し、デジタル技術を活かしたビジネスプラン作成などを強力に推進。 		
事業概要・ 主な経費	<p>若年層のアントレプレナーシップ（起業家精神）向上を図るため、以下の取組を実施。起業を志す人材の育成を進めます。</p> <p>①小中学生を対象とした起業体験会（委託費9,200千円） 将来の千葉県を担う意欲的な小中学生を対象として、県内企業を相手方としたBtoB型の起業体験プログラムを2カ所で開催。</p> <p>②高校生・大学生等を対象としたビジネスプラン作成ワークショップ（委託費6,000千円） 起業に興味がある高校生・大学生等を対象としたビジネスプランを立案するワークショップを開催。</p> <p>③高校生等向け起業家講演会（委託費1,000千円） 若い世代に起業をより身近に感じてもらうため、起業家による講演イベントを開催。開催の様子は別途、オンライン限定配信を行う。</p> <p>④参加者募集等に係る広報費・一般管理費等（委託費1,800千円） ①～③のプログラムの参加者募集及び事業結果の広報等を行う。</p>		
KPI	<p>① 地域へのUIターン数 (+3人)</p> <p>② 小中学生向け起業体験会申込者数 (+80人)</p> <p>③ 高校・大学生向けワークショップ修了者数 (+25人)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.chiba.lg.jp/keishi/sougyou/kigyuu-ikusei.html</p>

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

事業概要【デジタル地域通貨推進事業】

推進当初

申請者	千葉県市川市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	308,122千円 (98,403千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>持続可能な未来につながるまちづくりを目指して、デジタル地域通貨事業の推進を行う。</p> <p>(1) デジタル地域通貨の仕組みを活用した市内経済循環の実現による地域経済活性化</p> <p>(2) ボランティアや自治会活動等にインセンティブとして行政ポイントを付与することによる市民活動の活性化</p> <p>(3) 健康ポイントを通じた健康寿命の延伸</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○デジタル地域通貨を発行・管理するためのシステム及びアプリケーションの運用・保守を行うもの システム使用料 (使用料) … 7,634千円 チャージ環境提供手数料 (手数料) … 54,109千円 ○加盟店の獲得やコールセンターの運営等事務局の運営を行うもの 事務局経費 (委託料) … 24,450千円 ○健康ポイントを発行・管理するためシステム及び利用者アプリケーションの運用・保守を行うもの システム使用料 (使用料) … 12,210千円 	<p><デジタル地域通貨による地域活性化></p> <p>市川市 → 通貨発行 → 利用者 → 決済 → 加盟店</p> <p>ポイント発行</p> <p>健康づくり・ボランティア等</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の人口 (+1,200人) ②加盟店舗数 (+400店) ③ICHICOポイント付与 (+65,680千円) ④健康ポイント事業Arucoへの新規参加者数 (+4,000人) 	関連URL	調整中

申請者	千葉県船橋市	初回採択回	令和6年度第1回募集		
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	79,000千円 (49,000千円)		
事業タイプ・ 類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野		
目的 (効果)	船橋市内で実施する初の全国規模のスポーツイベントとなる、B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2025を契機とし、多様なステークホルダーに、本市をホームタウン等として活動するトップスポーツチームを地域資源と捉えてもらうとともに、そのイベントの効果を一過性とさせないよう、各ステークホルダーが継続的に連携を推進する体制を整え、ブランディングやシティプロモーション等の取り組みを実施することで、新しい交流・関係人口を創出し、地域活性化・経済活性化を推進するとともに、チーム応援の機運醸成に繋げていく。				
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年 度事業費	<p>以下に掲げる事業を実施する委員会を設立し、船橋市、チーム、経済団体等様々なステークホルダーが連携する体制を整え、交流・関係人口増加に向けブランディング・シティプロモーション等の事業について、自立性をもって継続的に検討・実施する体制となるまでの期間、その費用を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○オールスター付帯企画に係る補助金 34,000千円 (以下補助対象事業の想定) ・場外イベント (パブリックビューイング、県内魅力発信エリアの展開 等) ・オールスターウィーク (市内主要駅周辺店舗におけるデジタルスタンプラリー、選手会見 等) ・宣伝広告 (シティドレッシング、イベントパンフレットの作成 等) ・委員会設立・運営 ○スポーツチーム連携推進事業への補助金 15,000千円 (以下補助対象事業の想定) ・地域活性化イベント (パレード、報告会、パブリックビューイング、ファン感謝祭 等) ・チームPR・シティプロモーション (屋外装飾、プロモーション動画作成、コラボレーション商品制作販売 等) ・委員会設立・運営 		   <p>©CHIBAJETS FUNABASHI</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最 終事業年度までの 「KPI増加分の累計」 の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の人口・世帯数 (+4,850人) ②市外から流入した滞在人口 (+4,500人) ③船橋市プロスポーツ等連携推進委員会が実施する連携事業数 (+10事業) 		<table border="1"> <tr> <td>関連 URL</td> <td>調整中</td> </tr> </table>	関連 URL	調整中
関連 URL	調整中				

事業概要【手賀沼エリアの水辺観光拠点化推進事業】

推進当初

申請者	千葉県柏市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	59,000千円 (27,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<p>・コロナ禍を経て、生活や価値観も多様化し、自然環境で過ごす時間や暮らしの需要が高くなっている。</p> <p>・手賀沼周辺地域は東京都心からも近距離であり、現在の暮らしの延長上で、都市の利便性を享受しつつも、手賀沼を中心とした水辺・自然環境の魅力や様々なコンテンツなどを体感・体験してもらうことで、暮らしのなかにある観光地、田園地域としてのモデルの確立を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○手賀沼周辺地域活性化事業 手賀沼エリアの奥手賀ゾーンの拠点において、それぞれの地域資源を活用したコンテンツの創出と強化に向けた事業等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント等の企画実施に関する委託費：10,000千円 ・水辺空間を活用した賑わい創出実証委託費：3,000千円 <p>○TEGA GATE化推進事業 手賀沼西側の「キタカシゾーン」に中核になる北柏ふるさと公園の拠点化機能の向上に向けた検証及び手賀沼への公共交通機関からのアクセスを促進するためのイベント等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光事業の民間参入の可能性調査委託費：10,000千円 ・地域産品を活用したイベントに関する委託費：4,000千円 	 <p>手賀沼。都心から最も近い天然湖沼。 手賀沼が織りなす自然風景は、清らかで美しく、季節折々に表情豊か魅せる。 かつて文人たちをも魅了した「手賀沼時間」は、成熟した現代においてはさらに深まり、ユニークな魅力を有した空気感を醸し出している。 柏から味わう手賀沼は、手ごろだが、実は奥が深い。だからきっと、抜け出せない。 それが、柏のTEGA。</p>	
KPI	<p>①地域における観光消費額 (手賀沼エリア) (+100百万円)</p> <p>②手賀沼エリアの観光施設の観光入込客数 (+146.50千人)</p> <p>③各拠点にて実施したコンテンツの利用者数 (道の駅しよなん体験コンテンツ利用者+水辺の拠点コンテンツ利用者+わしのや農業交流拠点活性化コンテンツ利用者数) (+2,400人)</p> <p>④手賀沼西側における新たな地域観光イベントの利用者数 (+12,000人)</p>	関連URL	<p>https://www.city.kashiwa.lg.jp/keiei/shiseijoho/keikaku/sonota/jinkovision.html</p>

事業概要【暮らしを支える地域モビリティ・ミックス推進事業】

推進当初

申請者	千葉県勝浦市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	55,273千円 (24,238千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通空白地の解消 ● 夜間の移動手段の確保による地域住民の安全確保及び観光振興 ● 運行管理におけるデジタル技術の導入による利便性向上 ● モビリティ・マネジメントの推進による公共交通の利用促進 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通不便地域の解消に向けた新たな公共交通の運行 (委託料等) 9,850千円 ● 夜間における移動手段の確保 (委託料) 2,662千円 ● デマンドタクシーにおける運行管理システムの導入 (委託料等) 8,910千円 ● 地域公共交通活性化協議会の運営支援及び地域公共交通計画の進捗評価・見直し (委託料) 1,353千円 ● 公共交通を利用したお出かけツアーの実施 (委託料) 759千円 ● モビリティ・マネジメントに関するセミナーの実施 (委託料) 704千円 		<p>--- JR 外房線 — 小湊鉄道 南総線バス</p> <p>高速バス路線 隣接する船川市または印旛町と東京駅とを結ぶ路線が運行されています。</p> <p>上野地区 大桶 松部・伊浜の一部 大沢 浪行川 興津地区 興津の一部 勝浦地区</p> <p>デマンドタクシー 自家用有償旅客運送</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域の人口・世帯数 (▲1,164人) ②人口における社会増減数 (+80人) ③市内路線バス利用者数 + デマンドタクシー利用者数 + 新たに導入された公共交通の利用者数 (+3,100人) ④旅行消費単価 (+600円) 		<p>関連 URL</p> <p>調整中</p>

事業概要【我孫子市自転車観光推進事業】

推進当初

申請者	千葉県我孫子市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	18,706千円 (9,086千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・我孫子市の観光資産を巡る自転車観光コンテンツの造成 ・24時間365日借りられる観光スマートサイクルの導入 ・自転車を切り口に個別性の高い多様な観光資産を一括して振興 ・第1次産業・第2次産業・第3次産業の一括振興と地域経済循環の改善をはかる 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○我孫子市の観光資産を巡る自転車観光コンテンツの造成 ・観光ポータルサイト制作費 (委託料) 1,300千円 ・観光ポータルサイトホスティング費 (委託料) 10千円 ・パンフレット制作費 (委託料) 1,500千円 ・サイン看板作成費 (委託料) 916千円 ・ポスター制作費 (委託料) 152千円 ○観光スマートサイクルの導入及び運営 ・設置費 (委託料) 273千円 ・運営費 (委託料) 1,343千円 ・管理費 (委託料) 234千円 ・備品購入費 3,358千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+13,525百万円) ②ポータルサイトの訪問者数 (+19,753.33人) ③ポータルサイトの新規訪問者数 (+98,676.67人) ④スマートサイクルの貸出回数 (+11,293.33回) 	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) 調整中

事業概要【デジタルを活用した地域活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	千葉県南房総市、千葉県館山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	117,597千円 (39,199千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルを活用し大学と連携しながら、効果的な施策展開、事業見直しを実施する。 ・民間事業者にも本市での賃貸住宅事業への参入を促すとともに、入居から市内定住への流れを作る。 ・市内のデジタル化を図るため、伴走支援セミナー等を開催する。 ・大学と連携し、高齢者のデジタル社会への対応を支援するため、デジタル活用セミナーを開催する。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○大学と連携し、より高度な分析結果の算出、施策展開体制を整備 ・要因分析経費 (委託料) : 1,000千円 ○企業・市民をターゲットにデジタル化の伴走支援の実施や市内事業者を対象にデジタル化導入、市内進出する事業者・起業家に対して、事業拡大や起業に関する経費に補助 ・市内事業者デジタル化セミナー等開催 (委託) : 8,800千円 ・デジタル人材スキルアップセミナー等開催 (委託) : 3,500千円 ・企業のデジタル化機材等導入に対する補助金 : 10,000千円 ・事業拡大、起業のための機材導入に対する補助金 : 15,000千円 ○高齢者を対象としたデジタル活用セミナーを実施 ・調査研究業務及びセミナー業務委託 (委託) : 899千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのU I J ターン数 (+9人) ②デジタル導入企業数 (+48社) ③デジタル人材スキルアップセミナー参加者における就労者数 (+63人) ④65歳以上の総合健診申込における、インターネット予約の割合 (+4.50%) 	関連URL	調整中

地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)

事業概要【道の駅の多機能化推進整備事業（総合加工施設建設事業）】

拠点当初

申請者	千葉県南房総市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R6年度	期間中の交付対象事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,008,562千円 (961,266千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（当初予算分）	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	地域の農畜産物を原料とする総合加工施設を整備し、南房総市の特産品である「房州びわ」と「牛乳」を軸とした新たな6次産業化商品の開発等を行い、道の駅の事業と組み合わせることにより、既存ブランドの付加価値向上や、農家の所得向上を図る。		
整備内容・ 利活用方策 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>本事業を活用して整備する総合加工施設は、「農産物の加工・商品開発拠点」、市内8か所の道の駅は、自ら農産物の生産も行う「農産物の販売拠点」として位置付け、地域産品の販路拡大を図る。</p> <p>○施設整備等（設備整備・用地造成を除く）の内容 【建築物本体工事】建築工事費 328,055千円 【建築物と不可分な設備工事】電気設備工事費 127,313千円、機械設備工事費 150,084千円、牛乳プラント工事 240,134千円</p> <p>○効果促進事業（ハード事業）の内容 【加工施設設備工事】113,700千円</p> <p>○効果促進事業（ソフト事業） 【生産管理システム整備費】1,980千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①総合加工施設の販売金額（+125,000千円） ②域内の農産物等を使用した加工品の新商品開発数（+20個） ③総合加工施設の農産品の取扱品目数（+12個） ④1経営体あたりの生産農業所得（+300千円）</p>		

申請者	千葉県市原市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,267,502千円 (51,145千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（当初予算分）	事業分野	観光分野
目的（効果）	チバニアンのガイダンス施設を整備することにより、チバニアンの価値や魅力を活かし、本市の新たな観光資源のひとつとする。併せて、チバニアン周辺の市南部地域に点在する「高滝湖」「養老溪谷」「小湊鉄道」「ゴルフ場」といった魅力的な観光資源との連携強化により相乗効果を図り、本市の目標である交流人口500万人を目指す。		
整備内容・ 利活用方策 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>地層を一見しただけでは分かりづらいチバニアンの価値や魅力を、分かりやすく伝えるため、現地に新たにガイダンス施設を整備し、本市の新たな観光資源として多くの人々が集う交流・賑わいの場とする。</p> <p>さらに、チバニアン周辺の市南部地域に点在する「高滝湖」「養老溪谷」「小湊鉄道」「ゴルフ場」といった魅力的な観光資源との連携強化により相乗効果を図り、これら観光資源間の回遊性を向上させる仕組みを構築する。</p> <p>○施設整備等（設備整備・用地造成を除く）の内容 【建物実施設計業務委託】51,145千円</p>		<p>【ガイダンス施設イメージパース】</p>  <p>提供：陳研宮建築都市設計事務所</p>
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域の観光消費額（+305,000千円）</p> <p>②市内観光入込客数（+1,500千人）</p> <p>③チバニアン年間来場者数（+27千人）</p> <p>④本市リピーター率（+5%）</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=61004714de0c5f03dc0b5314</p>